

令和5年3月28日  
国土交通省鉄道局

## 令和4年度予算に係る鉄道関係公共事業の事業 評価結果及び概要について

国土交通省では、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、新規事業採択時評価等を実施していますが、令和4年度予算において新たに事業費を予算化する事業等につきまして、その評価結果を公表しますのでお知らせします。

### 【問い合わせ先】

国土交通省鉄道局

都市鉄道政策課  
施設課  
総務課企画室

直通03-5253-8534  
直通03-5253-8556  
直通03-5253-8542

## 令和4年度防災・減災対策等強化事業推進費に向けた 新規事業採択時評価について

### 【公共事業関係費】

事業区分		新規事業採択箇所数
都市・幹線鉄道整備事業	補助事業等	16
合 計		16

# 令和4年度防災・減災対策等強化事業推進費に係る新規事業採択時評価結果一覧

## 【公共事業関係費】

### 【都市・幹線鉄道整備事業】

(鉄道施設総合安全対策事業(耐震対策))

(補助事業等)

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	事業内容	評価	担当課 (担当課長名)
耐震対策事業(東葉高速線) 東葉高速鉄道株式会社	0.27	耐震対策	当該路線は、緊急輸送道路と交差・並走する区間であるため、耐震補強を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・地震時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・地震時における鉄道構造物の崩壊を防ぐことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)
耐震対策事業(京成本線) 京成電鉄株式会社	0.50	耐震対策	当該路線は、緊急輸送道路と交差・並走する区間であるため、耐震補強を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・地震時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・地震時における鉄道構造物の崩壊を防ぐことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)
耐震対策事業(東横線) 東急電鉄株式会社	0.35	耐震対策	当該路線は、片道断面輸送量1日約10万人以上の線区であるため、耐震補強を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・地震時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・地震時における鉄道構造物の崩壊を防ぐことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)
耐震対策事業(臨海副都心線) 東京臨海高速鉄道株式会社	1.4	耐震対策	当該路線は、緊急輸送道路と交差・並走する区間であるため、耐震補強を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・地震時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・地震時における鉄道構造物の崩壊を防ぐことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)

耐震対策事業（本線） 京浜急行電鉄株式会社	0.54	耐震対策	当該路線は、片道断面輸送量1日約5万人以上の線区であるため、耐震補強を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・地震時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・地震時における鉄道構造物の崩壊を防ぐことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)
耐震対策事業（常滑線） 名古屋鉄道株式会社	1.7	耐震対策	当該路線は、片道断面輸送量1日約3万人以上の線区であるため、耐震補強を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・地震時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・地震時における鉄道構造物の崩壊を防ぐことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)
耐震対策事業（南大阪線、大阪線、橿原線、名古屋線、山田線） 近畿日本鉄道株式会社	24	耐震対策	当該路線は、片道断面輸送量1日約1万人以上の線区であるため、耐震補強を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・地震時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・地震時における鉄道構造物の崩壊を防ぐことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)
耐震対策事業（南海本線） 南海電気鉄道株式会社	0.93	耐震対策	当該路線は、片道断面輸送量1日約7万人以上の線区であるため、耐震補強を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・地震時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・地震時における鉄道構造物の崩壊を防ぐことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)
耐震対策事業（日豊線） 九州旅客鉄道株式会社	1.9	耐震対策	当該路線は、片道断面輸送量1日約1万人以上の線区であるため、耐震補強を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・地震時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・地震時における鉄道構造物の崩壊を防ぐことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)
耐震対策事業（天神大牟田線） 西日本鉄道株式会社	1.3	耐震対策	当該路線は、片道断面輸送量1日約1万人以上の線区であるため、耐震補強を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・地震時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・地震時における鉄道構造物の崩壊を防ぐことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)

(鉄道施設総合安全対策事業 (豪雨対策) )

(補助事業等)

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	事業内容	評価	担当課 (担当課長名)
豪雨対策事業 (日光線) 東武鉄道株式会社	0.33	豪雨対策	当該路線は、優等列車若しくは貨物列車が運行する路線であるため、鉄道隣接斜面からの土砂流入防止対策を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・豪雨時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・豪雨時における鉄道隣接斜面の対策を行うことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)
豪雨対策事業 (大阪線、長野線、名古屋線) 近畿日本鉄道株式会社	7.0	豪雨対策	当該路線は、片道断面輸送量1日約1万人以上の線区であるため、鉄道隣接斜面からの土砂流入防止対策を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・豪雨時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・豪雨時における鉄道隣接斜面の対策を行うことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)
豪雨対策事業 (土讃線) 四国旅客鉄道株式会社	0.10	豪雨対策	当該路線は、優等列車若しくは貨物列車が運行する路線であるため、鉄道隣接斜面からの土砂流入防止対策を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・豪雨時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・豪雨時における鉄道隣接斜面の対策を行うことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)
豪雨対策 (田園都市線) 東急電鉄株式会社	5.1	豪雨対策	当該路線は、片道断面輸送量1日約10万人以上の線区であるため、鉄道隣接斜面からの土砂流入防止対策を実施することにより以下の効果が期待できる。 <社会全体への効果・影響> ・豪雨時における鉄道網の確保に寄与する。 <利用者への効果・影響> ・豪雨時における鉄道隣接斜面の対策を行うことにより、多くの鉄道利用者の安全確保に寄与する。	鉄道局 施設課 (課長 森 信哉)

(都市鉄道整備事業(地下高速鉄道整備事業(浸水対策)))  
(補助事業等)

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	事業内容	評価	担当課 (担当課長名)
地下高速鉄道整備事業(浸水対策)(赤羽橋駅) 東京都交通局	0.11	浸水対策	<p>本駅は、東京都が平成27年度の水防法改正を受け更新を行った、「想定し得る最大規模の降雨」を前提とした新たな浸水想定区域に該当していることから、浸水対策を実施することにより以下の効果が期待できる。</p> <p>&lt;利用者への効果・影響&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水害、津波等発生時の地下鉄への浸水被害を防止・軽減することから、利用者の安全確保及び、輸送支障回避・軽減の効果が大きいと考えられる。</li> </ul> <p>&lt;供給者への効果・影響&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄への浸水被害が発生した場合、復旧に多大な費用と時間を要するため、事前対策による効果が大きいと考えられる。</li> </ul> <p>&lt;社会全体への効果・影響&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市鉄道ネットワークの構成上、浸水被害による運行停止の影響が、広域的に波及することを回避、軽減できると想定される。</li> </ul>	<p>鉄道局 都市鉄道政策課 (課長 角野浩之)</p>
地下高速鉄道整備事業(浸水対策)(大門駅) 東京都交通局	0.12	浸水対策	<p>本駅は、東京都が平成27年度の水防法改正を受け更新を行った、「想定し得る最大規模の降雨」を前提とした新たな浸水想定区域に該当していることから、浸水対策を実施することにより以下の効果が期待できる。</p> <p>&lt;利用者への効果・影響&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水害、津波等発生時の地下鉄への浸水被害を防止・軽減することから、利用者の安全確保及び、輸送支障回避・軽減の効果が大きいと考えられる。</li> </ul> <p>&lt;供給者への効果・影響&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄への浸水被害が発生した場合、復旧に多大な費用と時間を要するため、事前対策による効果が大きいと考えられる。</li> </ul> <p>&lt;社会全体への効果・影響&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市鉄道ネットワークの構成上、浸水被害による運行停止の影響が、広域的に波及することを回避、軽減できると想定される。</li> </ul>	<p>鉄道局 都市鉄道政策課 (課長 角野浩之)</p>